

森と緑の会だより 2009 夏号

お知らせ

(社)高知県森と緑の会は事務所を移転します。
 新住所：高知市本町5丁目1-50(詳しくは最終ページ)

森の幼稚園^{ちごもり}「稚児守の森」が高知市鏡吉原に完成し、平成21年6月1日(月)、オープンニングセレモニーを行いました。この森は、地元の山林所有者の方とボランティア団体の協力により実現できました。関係者とかがみ幼稚園の園児を招待して、実際に森に入って遊んでいただきました。(次頁へ)



▲県道6号線からの入り口に「稚児守の森」への目印の看板が完成しました。かがみ幼稚園児のみなさんに手伝っていただき、「せいの〜で!」と、看板を揭幕した後、フィールドを公開しました。(緑の募金活用事業)

日頃からの取り組みに感謝をこめて・・・

多額のご寄付のあったみなさまへ「緑の募金」感謝状を贈呈

株式会社サニーマート

高知県では6年ぶりとなる「林野庁長官感謝状」を贈呈

平成21年度通常総会の席で、平成20年度「緑の募金」感謝状を9者(右の一覧)に贈呈いたしました。サニーマートさんへは、林野庁長官感謝状を四国森林管理局篠田局長から贈りました。(次頁へ)



平成20年度緑の募金感謝状贈呈者

林野庁長官 感謝状

(敬称略)

株式会社サニーマート (団体)

高知県知事 感謝状

株式会社土佐山田ショッピングセンター (団体)
 ダイドー・タケナカビレレッジ株式会社 (団体)
 ダイードリンコ株式会社 (団体)

高知県森と緑の会理事長 感謝状

TOSA YOGA (団体)
 大月町建設協会 (団体)
 手島宣幸 (個人)
 株式会社スリーエフ中四国 (団体・店頭)
 株式会社四国銀行 (団体・店頭)
 株式会社サニーマート (団体・店頭)

※ (社)高知県森と緑の会緑の募金顕彰要綱による
 ※ 「店頭」とは、団体と当該団体の店舗で個人からいただいた(設置募金箱等への)寄附金です。
 ※ 当会理事長感謝状(団体の部)に該当した株式会社ナコンクスーパー、株式会社エヌ・シー・ビー、四国キャンティーン株式会社、株式会社西森建設、社団法人高知県建設業協会幡多支部については、来年度以降、高知県知事感謝状基準に該当した場合に贈呈します。

平成21年度通常総会開催 事業・収支決算報告と事業・予算計画

平成21年度通常総会は、三翠園を会場に開催。川合理事長の挨拶に続き、来賓の四国森林管理局篠田局長と高知県知事代理として林業振興・環境部臼井部長に祝辞をいただき、「緑の募金感謝状」贈呈式を行いました。贈呈式には、7団体のご出席をいただき、林野庁長官賞は篠田局長、高知県知事賞は臼井部長、各感謝状を贈呈いたしました。また、受賞者代表謝辞として、サニーマート総務部坂本誠一部長様からお言葉をいただきました。

つづいて、総会に移り、「一般会計」と「緑の募金特別会計」について、平成20年度事業及び収支決算を報告しました。緑の募金事業では、募金の実績が昨年度実績より120万円減り(対前年比98.4%)、厳しい状況であり、21年度の事業計画に募金活動のさらなる強化を図ることを説明しました。また、平成20年12月から始まった新公益法人制度による、「公益社団法人」に移行するため、定款や関係規定を改正すること、活動基盤の強化を図るため高知市へ事務所を移転すること等、第7号議案までを提案し、全ての議案の承認をいただきました。

(社)高知県森と緑の会役員のご紹介

平成21年度役員体制は右のとおりです。よろしくお願いいたします。

役職	氏名	所属団体 (※印は正会員)
理事長	川合 通子	NPO法人我が家を見直す会代表理事
副理事長	熊瀬 幸助	社団法人高知県山林協合理事 ※
副理事長	武市 瑞穂	社団法人高知県木材協会専務理事 ※
専務理事	小松 雄三	元高知県立森林技術センター次長
理事	島内 馨輔	社団法人高知林業土木協会専務理事 ※
理事	戸田 文友	津野町森林組合代表理事組合長 ※
理事	小松 律男	物部森林組合代表理事組合長 ※
理事	恒石 好信	高知県町村会常務理事 ※
理事	山中 國保	社団法人高知県子ども会連合会会長
理事	手島 寿幸	情報交流館ネットワーク副代表
理事	西澤 窃子	高知桜ライオンズクラブ会員、元会長
理事	上田 堯世	高知県建築設計監理協会、土佐派の家委員会会員、元委員長
理事	土居 正治	みさと森林お助けクラブ代表
理事	鶴岡 義人	高知県林業振興・環境部林業環境政策課長 ※
監事	廣光 良昭	税理士
監事	森沢 満男	高知県森林組合連合会専務理事 ※



「森の幼稚園」を発信！ (前頁の続き)「ちごもり 稚児守の森」の場所は、昨年11月に当会が行ったフォーラムの会場の近く・高知市鏡吉原。講師の宮本英樹氏や高知県の先進例「すくすくの森」の若草幼稚園岡林園長先生からもアドバイスいただき、必要最小限の手入れで、できるだけ高知の自然の森が活かされるように整備をしました。遊歩道も人が1人通る程度の幅とし、斜面の傾斜もほとんどそのまま。もちろん、子ども達はへっちゃら。ちょっと急な坂もなんのその、土を踏みしめ、森の空気を感じ、どんどん進んでいきます。この日プレゼントした虫眼鏡で、早速地面や葉っぱの下や幹などを観察していました(何を発見してどんな想像力を働かせていたのかな・・・)。



① 急な登りだって子どもは平気。大人の方が大変だったようです。② 森の中の水場。③ 子ども達の世界はあっちへこっちへとどんどん広がる...④ 見つけた物を先生に見せていました。

地図：平成 20 年度に「緑の募金公募事業」等により、当会をとおして県内で植えられた苗木の分布です
写真：地域の活性化等を目的に緑の募金を活用して苗木を提供した取り組みを4つ掲載したものです



▲香美市立片地小学校卒業記念
植樹／センダイヤ桜10本



▲佐川町加茂神社／ケヤキとツバキ



▲いの町小川柳野(旧吾北村)／サクラの植樹



▲中土佐町笹場／クロマツとウバメガシ植樹

地域へ苗木を提供し、
緑で地域を元気にする
取り組みが
ひろがっています。

車屋さんとユーザーさんの植樹活動。「子ども樹木博士」認定に挑戦！

今年で2年目となる
車屋さん・オートクラブ
ト60'の植樹活動。4月
5日、半年の間に車検
を受けた台数1台につ
き500円の緑の募金へ
の寄付をいただき、木



を植えました。今回はユーザーさん
達にも事前に呼びかけて行いまし
た。こだわりの愛車に乗った一行・総
勢30名が到着し、ヤマザクラとツツジ
を植えました。車も自然も好きだか
ら・・・、そんな輪が広がっています。



高知市立初月小学校第1放課後クラブ(1
～3年生)が、3月23日、子ども樹木博士認
定に挑戦。高知市中央公園を回って樹木20
種類を見ながら特徴や名前の由来の説明を
聞いた後、認定テストを行いました。



平成21年度「緑の募金公募事業」交付決定団体のご紹介

平成 21 年 2 月、運営協議会での審査を経て、3～11 月実施事業が次のとおり決定しました。緑の募金はこのように県内各地の団体の活動に活用されています。各行事への参加や募金へのご協力をよろしくお願いします。

●森林の整備(9件)

No.	事業名	団体名	実施場所
1	松林再生事業(平成21年3月実施のため平成20年度予算対応)	脇地常会(新)	室戸市元脇地(国道55線沿い北側の山林約470m)
2	妙見山森林復元事業	共生森の会	妙見山(安芸市穴内スス原)
3	ふれあい21世紀の森づくり事業(継続)	物部川21世紀の森と水の会(新)	香美市物部町ヒカリ石国有林と別府山国有林
4	おおなる野外活動の森づくり(継続)	おおなる野外活動の森づくり実行委員会	おおなるの森(高知市)
5	アジロ自然の森整備事業	アジロ山の自然と環境を守る会(新)	県有地アジロ山周辺(高知市朝倉字アジロ山)
6	環境学習林「すくすくの森」における林内整備	学校法人若草幼稚園(新)	学校環境林「すくすくの森」(高知市朝倉字鏡岩己)
7	四万十流域間伐推進事業	四万十樵塾	市ノ又ふれあいの森(国有林四万十町(旧大正町))
8	ふるさとの森づくり事業	高知葉山会	高岡郡津野町北山地区(風車足下)

●緑化の推進(13件)

1	むろと2000本桜の会 桜育成事業	むろと2000本桜の会	室戸市広域公園
2	「高知子ども森林インストラクター養成講座」	高知子ども森林インストラクター養成講座運営委員会	香美市(おもに情報交流館)
3	みんなでやろう自然再生の取り組みを〜三嶺山彩力の被害防止活動〜	三嶺の森をまもるみんなの会(新)	香美市奥物部三嶺系
4	鳶ヶ池中学校学校林を活用した森林環境教育	南国市立鳶ヶ池中学校PTA	鳶ヶ池中学校学校林(香美市穴内)等
5	森の仕事発見学習	高知県林業改良普及協会	溝淵林業作業地と甫喜ヶ峰森林公園(ともに香美市)
6	布師田ふれあい広場整備事業	布師田の未来を考える会(新)	布師田ふれあい広場(高知市)
7	高ノ森の宝の山を守る会記念植樹	高ノ森の宝の山を守る会(新)	高ノ森(高知市)
8	パイオ資源で地蔵救おう! (四国のでっぺんから MOTTAINAI を発信!)	土佐の森・救援隊	いの町本川長沢
9	日高村総合運動公園周辺等植樹事業	日高村グラウンドワーク推進協議会(新)	日高村総合運動公園周辺
10	横倉山のヨコグラノキから学ぶこと	横倉山自然の森博物館友の会	横倉山(越知町)
11	浦分地区の緑化	興津浦分部落会(新)	興洋公園(四万十町興津浦分)
12	森と水のふれあい教室	母なる大地四万十の郷	高岡郡(幡東、四万十中央、大正町、窪川町、須崎地区)
13	つつじの植樹	土佐清水ライオンズクラブ	土佐清水市総合公園内

●地区・支部公募事業一覧(2件) ※ 募集が2期に分かれており、5/15～6/30 の期間で第Ⅱ期の募集を受付中です

1	香美市体験林業教室[第Ⅰ期]	(社)高知県森と緑の会 香美市支部	市内小中学校3校、市有林、国有林、民有林
2	汗見川・行川流域森林整備事業[第Ⅰ期]	(社)高知県森と緑の会 本山町支部	本山町汗見川流域と行川の河畔林

森林の整備 No.1 脇地常会

松林の再生に向け、
住民の手で植樹。

「松林再生事業」

室戸市元の国道56号線沿いに位置する脇地地区。昔は松林の広がる地域でしたが、国道56号線建設時に面積は減少し、加えて、マツクイムシの被害で松枯れが進み、防潮・防風機能が弱まり、住民も不安を覚えるようになってきました。そこで、住民が自分達で松原を再生しようと、3月22日に90名が参加し、雨の降る中黒松850本を植栽しました。



森林の整備 No.3 物部川21世紀の森と水の会

森・川・海はみんなで守るもの。
流域再生への取り組み。

「ふれあい21世紀の森づくり事業」

同会が物部川源流域の国有林とふれあいの森協定を結んでいる「別府・物部川ふれあいの森」で、3月21日、流域の諸団体関係者74名が参加し、1,350本のケヤキを植えました。新たな参加も増え各団体のつながりが深まっています。



森林の整備 No.5 アジロ山の自然と環境を守る会

不法投棄に悩む森を、住民の憩いの森に。

「アジロ自然の森整備事業」

高知市朝倉のアジロ山は、都市から近いが故、不法投棄に悩む山でしたが、地域住民が、身近にある山を子ども達にも楽しめる体験・憩いの森にしようと、整備を行っています。4月5日には記念植樹として桜とイロハモミジを植えました。



未来につながる「千年の森」づくり。 「妙見山森林復元事業」

安芸市穴内妙見山の自然の森を回復させるとともに、未来に役立つ森づくりに貢献するため、昨年に引き続き、17種類の苗木333本を、5月31日、参加者16名が植樹しました。



緑化の推進 No.2 高知子ども森林インストラクター養成講座運営委員会

子ども森林インストラクター、
1年をとおして森にまつわる体験中。

「高知子ども森林インストラクター養成講座」

5月から森にまつわる講座を13回行う子ども森林インストラクター養成講座。6月14日、第3回講座となるこの日は「子ども樹木博士認定」を実施しました。高知県森林総合センター里山にある樹木を、高知大学生スタッフと講師の説明で観察しました。午後は、30種類の樹木の名前当てに挑戦。出題された樹木の枝を見て、悩み思い出しながら答えていました。



緑化の推進 No.3 三嶺の森をまもるみんなの会

香美市・南国市・香南市、
流域3市と力をあわせて。

「みんなでやろう!! 自然再生の取り組みを三嶺山系シカの被害防止活動」

シカによって壊滅的な被害を受けている三嶺山系。4月11日には105名、5月30日には160名が参加して、植生保護柵の設置や樹木へのネット巻きを実施しました。

特に、2回目は流域三市長も参加し、みんなが協力して作業しました。

柵は、被害が進み、裸地化が進んでいる稜線部に設置しました。



郷土への思いを込めた植樹祭。

「ふるさとの森づくり事業」

旧葉山村出身の会員23名が、4月19日に風の里公園に集まり、津野町長さん達も参加し、記念植樹を一緒に行いました。



声高らかに、協力を呼びかけ 春期緑の募金街頭活動昨年より実績額増!

4月11日(土)から3日間、第37回「高知市みどりの週間」行事が中央公園で開催され、多くの人の参加を得て、2日目に街頭募金活動を実施しました。当会理事長に続き、四国森林管理局長と県林業振興・環境副部長からご挨拶いただいた後、3班に分かれて道行く人々に募金への協力を呼びかけ、70,642円のご寄付をいただきました。体験コーナーや出店者の募金も含め、3日間の合計は109,684円。多くの方のご協力のおかげで、厳しい経済情勢の中、募金額は昨年よりアップ。ありがとうございました。



【街頭活動協力】

四国森林管理局④、
県林業振興・環境部⑤、
高知県緑の協力員連絡協議会⑤、
高知県子ども会連合会緑の少年団(安芸市子ども会)⑩、
緑の募金公募事業団体：
(高知県林業改良普及協会①、高知県緑サポーター会①、アジロ山の自然と環境を守る会③、学校法人若草幼稚園①、高知子ども森林インストラクター養成講座運営委員会⑥、南国市立鷹ヶ池中学校PTA②、むろと2000本桜の会⑤、四万十樺塾①、物部川21世紀の森と水の会①)
森と緑の会：運営協議会委員③、役員⑥

※○囲みは協力人数



上：出発式の後、3グループに分かれて街頭へ
下：元気によびかけ(安芸市子ども会(緑の少年団))



左：くろしおくんも協力して街頭募金。どこでも人気者／中：体験コーナー(土佐竹とんぼの会と当会・竹でつくろう)／右：樹木医相談コーナー

日常の生活から！ 高知の緑を増やす エコ活動への 協力をお願いします

■レジ袋等削減協力店

買い物する際の「レジ袋いりません」の一言で協力店からセーブされたお金が寄付されます。

- ・サニーマート
- ・土佐山田ショッピングセンター
- ・ナンコクスーパー ほか



■NCB緑の募金カード

ふっとうにお買い物するだけで利用額の一部が NCB より募金される環境貢献型カード。



■緑の募金自動販売機

同じ飲むなら「緑の募金」自動販売機。対象販売機には、緑の募金の表示がされています。協力企業は次の3社。対象自動販売機設置オーナーも募集中。

- ・ダイドードリンコ
- ・四国キャンティーン(コカ・コーラ系)
- ・岸田サービス
(サントリー・アサヒ・ポッカ・丸善・ネスレ)



■ハーティカード

たったのポイントで気軽にご寄付。サニーマート全店舗設置のハーティポイント交換機で、「緑の募金」のボタンをチョイス。押せば、募金できます。

■緑の募金箱設置

店頭設置した募金箱へ。量販店や銀行の窓口、コンビニエンスストア等多数。

樹木医セミナー熱心に受講中



▲2回目の午後の講座は高岡郡越知町の横倉山の植物観察

今年度で第11回目となる「樹木医セミナー」が始まりました。今年も当会主催、企画・運営を高知県緑サポーター会で、日本樹木医会高知県支部の樹木医の先生方や大学教授等専門分野の講師の方々を迎え、5月から9月の間に全6回の講座を開催中です。38名の申込者があり、遠くは宿毛市からの受講生

もあり、みなさん関心が高く、熱心に講義を受けています。(緑の募金活用事業)

こうち山の日企画 山の一日先生派遣 実施団体決定！

森林環境税を活用した間接補助事業で、当会が高知県から受けて公募していた今年度の「こうち山の日事業」と「山の一日先生派遣事業」の実施団体が選定委員会で決定しました。

特に、山の日事業は24事業が選定され、県内各地でこうち山の日を盛り上げる魅力的なイベント等を計画しています。当会のHP等に日程等ご紹介していますので、ぜひ、参加してください。



高知の森へ 行こう！森の窓口事業

高知県の森へ、もっと訪れて・もっと楽しんで・もっと親しんでほしい。今年度から森の窓口事業を開始します。森の達人や体験メニュー、施設等を紹介できるよう体制を整えています。(県からの委託事業)

森と緑の会では会員を募集しています。

●正会員 [79 団体]

高知県
34市町村
25森林組合
高知県森林組合連合会
室戸地区建設協会
安芸建設協会
高陵地区建設協会
(株)四国銀行
(株)高知銀行
(株)高知新聞社
高知県農業協同組合中央会
(社)高知県建設業協会
(社)高知県木材協会
(社)高知県山林協会
(社)高知林業土木協会
農林中央金庫高知支店
四国電力株式会社高知支店
高知県種苗緑化協同組合
物部川漁業協同組合
株式会社エヌ・シー・ビー
住友共同電力株式会社
有限会社香北観光

※敬称略・順不同
平成21年5月31日現在

●賛助会員 [70 団体・26 個人]

安芸獺友会
中芸獺友会
芸東獺友会
安芸流域林産業協同組合
香美獺友会
高知県素材生産業(協)連合会
高知県木材産業(協)連合会
(協)高知県木材市場連盟
南国建設業協会
大豊町獺友会
嶺北獺友会
株式会社とさいほく
嶺北地区建設業協会
嶺北木材協同組合
嶺北林材協同組合
(協)土長製材センター
嶺北林業近代化協同組合
土佐産商株式会社
協同組合木星会
仁淀流域素材生産業協同組合
伊野管内建設業協会
高吾北建設業協会
いの獺友会
佐川連合獺友会
佐川中央獺友会
仁淀川漁業協同組合
高嶺地区建設協会
(協)西部木材センター
中村地区建設協会
宿毛地区建設協会
土佐清水地区獺友会
高知県林業改良普及協会
(社)高知県特用林産協会
西本興業株式会社
有限会社芸東建設

有限会社吉本建設
有限会社川越建設
有限会社吉良川建設
有限会社エスエス
有限会社野島正文堂
丸和林業株式会社
有限会社高知事務機
有限会社高知工房
大成式典社
(社)高知県森林整備公社
馬路村農業協同組合
有限会社岸田サービス
四国マリン事業協会高知県支部
有限会社太平洋マリン
ヨシノマリナー
フクモリモーターズ
有限会社黒潮マリン
川村モーターズ
マリンサービスハトリ
有限会社マリン企画
はりまやハーバークラブ
株式会社一柳商店
有限会社福井フラワーガーデン
ホテル日航高知旭ロイヤル
医療法人恵泉会内脳神経外科
(社)高知県森林土木協会
有限会社東洋瓦
有限会社森田瓦
モデルハイヤー有限会社
有限会社丸中ハイヤー
株式会社オーク
楠永塗装
森澤事務所
有限会社海昌
生活協同組合コープ自然派こうち

竹内 寛興
大原 儀郎
川田 勲
津野 健太郎
村上 幸二
鍋島 浩
宮地 辰彦
篠 和夫
村岡 盛志
千葉 健
臼井 裕昭
土居 稔
坂本 彰
服部 篤
依光 隆夫
坂本 千代
藤川 義久
受田 浩之
川合 研児
安岡 俊作
鶴岡 義人
川上 博正
大野 靖紀
久武 弘明
横田 和典
安藤 徹

※敬称略・順不同
平成21年
5月31日現在

賛助会員年会費：1口1千円からですが、団体は10口から、個人は3口を標準としてお願いしています。



緑の募金事業 平成20年度結果報告と 平成21年度計画について

平成 20 年度も緑の募金へのご協力ありがとうございました。事業年度の終了につき、緑の募金の結果を公告いたします。同時に平成 21 年度緑の募金計画についても次のとおりですのであわせて公告いたします。

平成21年6月29日

公 告

社団法人高知県森と緑の会
理 事 長 川 合 通 子

平成20年度緑の募金の結果について

平成20年度の緑の募金について、下記のとおり寄附金の総額、使途等について「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」第21条の規定により公告します。

記

1 緑の募金による寄附金の総額

13, 328, 511円(平成20年実績)

(募金方法別 内訳)

(単位:円)

家 庭	街 頭	職 場	企 業	学 校	その他
5,632,647	291,226	1,512,353	4,919,499	11,455	961,331

2 緑の募金による寄附金の使途

(単位:円)

事 業 区 分	県区域内	県区域外	合 計	備 考
1 森林の整備	1,535,000	0	1,535,000	
2 緑化の推進	2,578,000	0	2,578,000	
3 国際協力	0	0	0	
4 直営事業推進費	1,566,910	0	1,566,910	
5 緑の少年団育成推進事業費	665,760	0	665,760	
6 地区・支部実施事業推進費	583,000	0	583,000	
7 負担金	0	0	0	
8 募金活動費	4,538,052	0	4,538,052	
9 人件費	1,985,346	0	1,985,346	非常勤職員
10 管理費	52,620	0	52,620	
11 事業変動準備金	0	0	0	
合 計	13,504,688	0	13,504,688	

(注1) 前年度繰越金 3,963,771 円を含み、翌年度繰越金 3,819,082 円を除く

3 森林整備等のために交付した寄附金の交付先等

(法第6条第2号の交付金)

(単位:円)

交 付 先	交付金額	備 考
共生森の会	100,000	
情報交流館ネットワーク	257,000	
千本松原の松を守り育てる住民の会	98,000	
おおなろ野外活動の森づくり実行委員会	76,000	
高知県緑サポーター会	320,000	
白髪山・行川観光保勝会	138,000	
四万十樵塾	137,000	
脇地常会	409,000	
高知子ども森林インストラクター養成講座運営委員会	300,000	
四万十・流域圏学会	221,000	
松本地区自治会	350,000	
ネイチャークラフト研究会	96,000	
高知県林業改良普及協会	75,000	
高知市立朝倉中学校 PTA	170,000	
秦山の竹林と友達になろう会	54,000	
秦里山まつり実行委員会	90,000	
高知緑と水の会	200,000	
吉野ふれあい花壇	80,000	
土佐の森・救援隊	206,000	
横倉山自然の森博物館友の会	174,000	
WZF若武者絶対増やす実行委員会	222,000	
母なる大地四万十の郷	210,000	
土佐清水ライオンズクラブ	130,000	
合 計	4,113,000	

(注2) 詳細については、高知県森と緑の会事務所で閲覧することが出来る

平成21年6月29日

公 告

社団法人高知県森と緑の会
理 事 長 川 合 通 子

平成21年度緑の募金計画について

平成21年度の緑の募金について、下記のとおり、緑の募金の目標額及び緑の募金による寄附金の使途別予定額についての計画を定めたので、「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」第19条の規定により公告します。

記

1 緑の募金目標額

金 17, 000, 000円

2 緑の募金による寄附金の使途別予定額

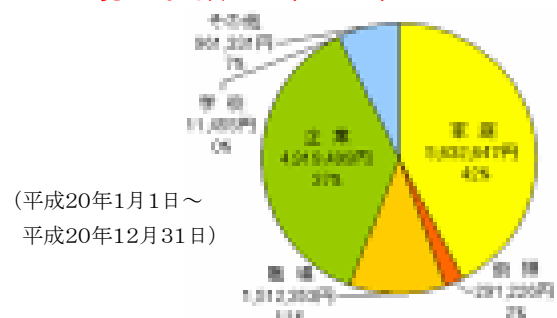
(単位:円)

科 目	金 額	備 考
1 森林の整備	1,892,000	
2 緑化の推進	2,946,000	
3 地区・支部支援事業費	1,375,000	
4 緑の少年団育成推進事業費	1,056,000	
5 緑の環境整備事業費	1,175,000	
6 緑化推進普及事業費	1,056,000	
7 木のおもちゃにふれあう事業費	336,000	
8 樹木医セミナー事業費	540,000	
9 募金活動費	6,966,000	
11 その他(事業変動準備金)	0	
12 その他(次期繰越金)	3,388,000	
合 計	20,730,00	

(注) 前年度からの繰越金 3,820,000 円を含む。

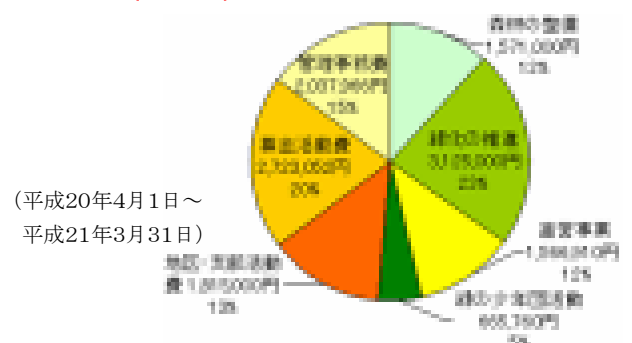
収入 平成20年緑の募金種別内訳

募金総額 13, 328, 511円



支出 平成20年度緑の募金特別会計事業支出内訳

13, 504, 688円 * 中央公募事業を含む



2009年
8月3日月

新しい移転先はコチラ！

- 新住所：〒780-0870
高知市本町5丁目1-50 中澤ビル4F
- 電話番号：088-855-3905
- FAX番号：088-855-3906
(ホームページとメールアドレスの変更はありません)



新しい移転先です。
本格的な事務局機能開始は、
8月3日(月)からとなります。
これからも
よろしくお願いします。

(社)高知県森と緑の会



ふれあい2000年の森づくり第3次協定へ

旧本川村にある「ふれあい2000年の森」に、3月20日、2000年の森づくり実行委員会が集まって下刈りをしました。その際、平成21年3月末日で5年間の第2次協定期間が終了するため、メンバーの意見を聞き、第3次協定を嶺北森林管理署と再び結ぶことにしました。また、4月25日にも予定していた作業は、雨で中止しました。このため、森の上がり口に立てる予定で作成した新しい看板は、6月に入って有志で立てました。



▲3月20日に行った下草刈り(左)、当日の参加メンバー記念撮影(右)

巨樹・古木⑨

森と緑の会の前身、高知県緑化推進委員会の時に県内各地の巨樹に看板が立てられました。10年以上経った今、再びそれらの木に会いに行き行って特集しています。

稲荷神社のアコウ(幡多郡大月町柏島)

このアコウは、江戸時代初期の土佐藩家老野中兼山が、承応元(1652)年11月、八丈島から移植した中の1本といわれ、強風のため成長が悪く、兼山



は土地の人々に保護・育成の必要性を説き、現在の巨木に育ったといわれる。樹齢300年、胸高直径220cm、樹高5.0m。

TOPICS

高知の森や緑環境への協力のためにと各企業さまから新たな形で「緑の募金」へのご協力をいただいています。

■高知銀行の『「地球の緑化応援定期」みんなのちから』

高知銀行さんが募集(4/10～7/31)している定期預金で、森林率日本一の高知から地球のために…お客さまからお預けいただいた預金残高に応じて、その0.01%を緑の募金に寄付いただき、高知の森林整備等に活用します。

■「よっちょれ鳴子 Deco 職人コンテスト」

主催者・(社)小高坂更生センターさん、企画・大学生グループのコラボで、よさこい祭になくてはならない「鳴子」をデコレーションしたオリジナル「Deco 鳴子」の作品を7月1日から募集します。指定鳴子を使用のこと。材質は間伐材のヒノキ、売り上げの一部が緑の募金に寄付されます。お問い合わせ先は、電話: 088-873-0821、E-mail: dekoshokunin@narukokobo.jp です。

■第2回ヨコハマタイヤゴルフトーナメント

2009年3月20～22日に土佐カントリークラブで戦いが繰り広げられた第2回ヨコハマタイヤゴルフトーナメントPRGRレディスカップさんから、高知県の緑化のためにと緑の募金をご寄付いただきました。

■間伐材で作る昆虫組立キット「サンクスバグ」

株式会社ゼネラル・プレス社(東京都)さんが販売している木づかい運動「3.9 Green Style」を応援した「3.9's Bug(サンクスバグ)」。高知県の間伐材が材料で、高知県の緑化環境に貢献したいと、その売り上げの一部を緑の募金に寄付いただきました。

その他にも、春募金として、企業募金のご協力を多数いただいています。当会ホームページに掲載していますのでご覧ください。

緑の募金や募金事業に関するお問い合わせ 社団法人 高知県森と緑の会

〒782-0078

高知県香美市土佐山田町大平 80

高知県森林総合センター内

TEL: 0887-52-0072 FAX: 0887-52-4177

E-mail: info@moritomidori.com

ホームページ: <http://www.moritomidori.com/>

2009年8月3日から高知市に事務所を移転します。
(このページ上を参照願います)